

本庄市教育大綱（案）

【令和5年度(2023年度)～令和9年度(2027年度)】

基本理念

世のため、後のための教育

～未来を拓く人を育み、
歴史と文化の薫るまち～

本市は、江戸時代の盲目の国学者である塙保己一
生誕の地です。

本市の教育は、塙保己一の遺したことば「世のた
め、後のため」の理念のもと、自ら未来を切り拓く
ことのできる人材を育成します。

基本方針

1 確かな学力と自立する力の育成

変化の激しい時代において、子どもたちが夢や志を持ち、多様な人々と協働しながら、主体的・意欲的に自ら人生を切り拓いていけるよう、確かな学力と自立する力を学校・家庭・地域がともに力を合わせ育成します。

2 豊かな心と健やかな体の育成

互いの生命と人権を尊重し、他者を思いやる心や感動する心を育むとともに、運動に親しみ体力の向上に取り組む、心身ともに健やかな子どもたちを育成します。

3 教育環境の整備

子どもたちにとって健やかな学習空間を実現するため、学校支援体制の強化や学校施設の計画的整備など、新しい時代の学びに対応した教育環境の整備を推進します。

4 生涯学習の活発化

誰もが豊かで充実した人生を送れるよう、多様なニーズに対応した学びや交流の機会を充実させ、生涯学習と文化芸術活動の活発化を推進します。また、次代を担う子どもたちを地域で育むための支援と充実を図ります。

5 文化財の保護と活用の推進

長い歴史と伝統を持つ本市の貴重な財産である文化財を地域社会全体で適切に保護し、未来へと継承しつつ、これらを学び親しみ、また市内外にその魅力を広く発信していくとともに一層の有効活用を図ります。

6 生涯スポーツ・レクリエーションの促進

市民がいつまでも心身ともに健康で生きがいを持って暮らせるよう、「市民一人1スポーツ」を目標として、誰もがスポーツ・レクリエーションに親しめる環境づくりを図ります。